

私の町、戸田

新曾北小学校 六年 中村 真維

私が環境問題について気になり出したのは4年生の時です。自分が家族の中心となってエコライフDAYのチェックシートをつけたときからでした。「ecoってそんなに大切なのかな」、「環境問題と言うのはなんなのだろう」、「ecoをしたら何が変わるのかな」とその時は、そう思いました。

5年生になり、いきいきタイム（総合）で戸田市の環境問題について調べたことがあります。その改ぜん策の中でも、強く印象に残ったのは、①生ゴミをたい肥に変えるためのコンポストを無料貸し出ししていること、②グリーンカーテン用のゴーヤ苗の配布（抽選）をしているという内容です。また、住み良い環境作りにおいては、①老人クラブを作ったこと、②tocoバスはお年寄りやにんぷさん、小さな子供づれの人、車イスを使っている人が使いやすいように造られてあるということでした。その他に戸田市には、国際興業バスも走っていますが、初乗り二百十円なのに対しtocoバスは百円均一という点に、「すごく便利だな」と感じました。私が利用するには、家からバス停が遠く、使用したい方面に運行されていないのが残念です。けれどチャンスがあれば1

度利用してみたいと思いました。

私の家では、お風呂の残り湯で花や草に水をまいたり、買い物の際はマイバックを使うなどをして環境に良いことをしています。なので私も、「自分でできることはないかな?」と思い、家族と話し合ってみました。

- (1)うらが使える紙はもう一度使う
- (2)無だな電気はつけない
- (3)習い事に行く時は、自転車を使う
- (4)食べ物は残さない

など、自分の身近な事からやろうと思いました。また、住み良い環境を作るためにすることは

- (1)家の緑がかれないようにきちんと水をあげる。
- (2)親せきをはじめ周りの人にも緑を増やそうという声かけをする。

などをやっていきたいと思いました。

私の学校では、年に2回地区せいそうをしています。又、子供会でもていきてきに、公園せいそうをしています。そういう機会を利用して町をきれいにしていく活動を手伝いたいと思っています。

六年生になってから戸田市のガイドブックを作ったことがあります。調べた時にいつも思うことがあります。

「戸田市って本当にいい町だなあ。」

と思いました。私が戸田市をいい町だなと思う理由はもう1つあります。5、6年生で市内バスケットボール大会と市内陸上競技会がはいけんできたことです。これがあつて、とても楽しかったです。